

家庭ごみの指定袋に関するアンケート結果

1 アンケートの目的

①「市川市家庭系ごみに係る指定袋の認定基準(平成11年10月～)」

・現行の燃やすごみのサイズ…15ℓ,20ℓ,30ℓ,45ℓ(4種類)

②現在の市民意識を調査 → 認定基準見直しの判断材料とする

(1)小容量指定袋の導入検討……………ニーズ等の再確認

(2)レジ袋としての活用検討……………(1)の導入と合わせて検討

(3)バイオマスプラスチック製袋の導入検討…最新技術等を調査

eモニター制度
アンケート実施
R6.12.17～26
(10日間)

※有効回答者数
1,202名

2 主なアンケート結果(抜粋)

(1)小容量指定袋の導入

燃やすごみの指定袋のサイズについて、どのような取組みをしてほしいと感じますか。

- 今のままでよい……………80%程度
- もっと大きいサイズ希望…10%強
- もっと小さいサイズ希望…10%弱

(2)レジ袋としての活用

ごみ指定袋が、スーパーマーケット等での買い物の際に1枚ずつレジ袋の代わりに購入できるとした場合、どのように感じますか。

- 便利になると感じる……………44%
- 便利になるのかわからない…34%
- 便利になると感じない……………22%

(3)バイオマスプラスチック製袋の導入

本市でバイオマスプラスチックを配合した袋も認定した場合、どちらを主に購入したいと思いますか。

- バイオマスプラスチック製 ……33%
- ポリエチレン製(従来のもの) ……32%
- どちらともいえない ……35%

3 今回のアンケートから得た市民の声

(1)小容量指定袋の導入

- ゴミ袋を出す回数を減らすためにも、大きな容量の袋を作ってほしいです。
- 5ℓや10ℓは、必要ないと思います。なぜなら、溜めて出せばよいかなって思うので。
- ごみ収集車の人たちが大変になるのでは？
- 小型のものは便利かもしれないが、ペットボトル同様、ゴミが増えるだけの様な気がします。
- 便利と環境は間をとるのが難しいが、大は小を兼ねるでは、ダメなのだろうか。

(2)レジ袋としての活用

- 外出時、小容量袋で飲料や食品を買い物後、ゴミを入れてそのまま捨てられる。
- 買い物に行く時は常にエコバックを持参するので、ゴミ袋を買い物袋に導入する必要性を感じない。
- レジ袋がそのままゴミ袋になる取り組みは良いと思うが、強度が心配。
- 今のデザインのままでなく、ごみ指定袋としても分かりやすいけど、ごみ袋にみえないおしゃれなデザインになるとレジ袋として抵抗なく使えると思う。

(3)バイオマスプラスチック製袋の導入

- 環境に優しいゴミ袋は、良い事ですが、価格が上がるのは困る。
- バイオマスを導入するのはよいが、消費者にはそこまで受け入れられないと思う。
- たしかに二酸化炭素を抑えることは大事だが、もっと他のことで取り組んでほしい。